

再生可能エネルギーの接続に関する

釧路周辺の自治体向け説明会でいただいた主なご意見と当社の回答

No.	ご意見	回答
1	ノンファーム型接続は、出力制御が伴うなど不透明な部分が多いが、まだ申し込みは続いているのか。	2021年1月13日よりノンファーム型接続の受付けを開始しており、現在もノンファーム型接続適用系統へのお申込みはございます。 【補足】 ノンファーム型接続による再生可能エネルギーのお申込状況は、当社HPよりご確認ください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>(当社HP) ノンファーム型接続による再生可能エネルギー等の接続・申込状況に関する情報について https://www.hepco.co.jp/network/renewable_energy/fixprice_purchase/nonfirm_connect_app_status.html</p></div>
2	送電線の空き容量が不足しているようだが、再エネ電源の接続が無ければ、不都合は無かったのか。	これまでの電力設備は、お使いになるお客さまへ電気をお届けするという考えのもと、お客さまがお使いになる電気の量に合わせて整備してきました。(これまでは、地方へ行くほどお使いになる電気の量が少なくなるため、送配電設備も、その量に見合うように整備してきました。) 一方、現在は地方に多数の再エネ電源が接続され、多くの電気が生み出しており、結果的に設備容量の不足が発生しています。
3	既に接続済みの再エネで北海道の平均需要を賄える認識で良いか。 ※太陽光：200万kW、風力53万kWが連系しているなら、仮に道内の需要が350万kW程度なら、太陽光と風力で半分以上賄えるのではないか。	太陽光・風力発電は出力変動が大きく、需要と供給（お使いになる量とお届けする量）のバランスを維持するには、別途、火力発電所等、発電出力の調整可能な電源が必要となります。 また、快晴の昼間には太陽光が高出力となり北海道の需要の半分を賄っている時間帯もありますが、曇天や夜間には出力がほとんどなくなることを踏まえると、北海道の需要を賄えるとは言えない状況です。

再生可能エネルギーの接続に関する

釧路周辺の自治体向け説明会でいただいた主なご意見と当社の回答

4	<p>電源接続案件募集プロセス（以下「募集プロセス」）が中止となり、ノンファーム型接続へ変更となったが、募集プロセスは、設備を増強しても、工期・工事費を考えると、あまり効果を得られないということか。</p>	<p>電力広域的運営推進機関（以下「広域機関」）において、『ノンファーム型接続の全国展開を進める方針を踏まえ、募集プロセスをそのまま進めるよりも、ノンファーム型接続を適用することで、早期で負担の少ない接続が可能。』と判断されたことから、募集プロセスは中止となりました。</p> <p>今後、基幹系統（187kV以上の大規模な電力系統）の増強は、広域機関において費用便益評価※という評価手法により判断されます。</p> <p>また、ローカル系統（110kV以下の中・小規模な電力系統）については、今年度末頃を目途にノンファーム型接続の受付を順次開始する予定となっています。</p> <div data-bbox="819 647 1957 839" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>※ 費用便益評価</p><p>B：設備増強により再エネの出力制御回避による燃料・CO₂コスト削減等による便益</p><p>C：設備増強費用</p><p>設備増強の可否を「$B/C > 1$（便益が費用を上回るか否か）」で判断します。</p></div>
5	<p>大規模な工場や商業施設の誘致が実現し、大型の太陽光発電設備を併設する場合、自分の敷地内ではスペース的に限界があるため、離れた敷地に太陽光発電を設置することも考えられる。ほくでんネットワークの設備を利用して、工場や商業施設に供給することは可能か。</p>	<p>どのような形態を想定されているのか、具体的にご相談いただければと存じます。</p> <p>なお、弊社のネットワーク設備を利用する際は、釧路周辺地域はノンファーム型接続の対象※となるため、系統混雑時に太陽光発電設備の出力を抑制していただく場合があります。一方、工場や商業施設の敷地に太陽光発電を併設し、発電した電気を全て自家消費される場合は、弊社のネットワーク設備に電気が流れ込まないため、系統混雑時に出力抑制していただくことはありません。</p> <div data-bbox="819 1177 1957 1278" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>※ 釧路周辺地域における低圧の10kW未満以外は、全てノンファーム型接続の対象となります。</p></div>